令和 7 年度
「市への要望」

令和 7 年 10 月 7 日(火)

狛江市立学校 PTA 連合会

全校共通　要望事項

1　待機児童の解消について

共働き世帯の増加に伴い、学童等子どもたちの居場所のニーズが年々高まっているなか、待機児童対策やサービスの拡充に向けて調整をいただいておりますが、依然として待機児童は発生している状況です、引き続き待機児童の解消に向けて取り組んでいただくよう、お願いいたします。

具体的には**放課後クラブを必要な家庭が利用できるように、入所・退所基準の見直し**をお願いします。児童の学年が上がるにつれて入所が難しくなりますが、毎日でも放課後クラブを利用したい家庭が入所できない一方で、あまり利用しないが、申し込んだら入所できたので入所している、という家庭がある、という声が挙がっております。
入所の基準や、通所状況に応じた退所の基準を設けるなど、**必要な家庭が利用できるような仕組みに改善をお願いします**。

2　不審者対策の強化について

立川での不審者立ち入りを受け、施設内を確認したところ、各階の廊下に数カ所しか緊急呼び出しボタンがないことがわかりました、現在は人を呼び寄せるだけで、何が起こったかを伝えることはできません。
各教室に内線を設け、職員室と連絡できる手段が必要です。
外線を転送できるようなシステムを設ければ、教員が教室を不在にせずに児童の安否確認ができるとも考えます。

各校で児童の安全対策は講じているところではありますが、現在学校では誰でも侵入できてしまう状態にあるため、校門の自動施錠システム導入など、**不審者が物理的に学校に入れないような対策を講じることを要望**いたします。

また、市民等から寄せられた不審者情報について、学区によっては情報が届かないケースがあると聞いております。不審者が出た学区とは別の学区にいるから安全、ということはありませんので、全ての学区にメール送信するなど、**学区の垣根を越えた情報発信ができる仕組みづくりを要望**します。

3　制服のコストカットについて

暑さ対策として夏の制服がポロシャツも可となりましたが、**学校指定のものは高額**です。色を揃えるなどして安価な市販品でも可としていただきたいです。

また、ポロシャツに限らず、市内の制服を統一して、リボンやネクタイで差別化するなど、制服の**全体的なコストカットの検討を要望**いたします。

狛江第一小学校　要望事項

1　校内立ち入りの安全対策

　一小の出入りは、警備員さんがいる場合は警備員さんに一声かけて入りますが、不在の場合はそのまま門を開けて入ることができます。
防犯カメラが作動している旨の注意書きもありますが、もし不審者が門から入ろうとした場合、簡単に入れる状況です。
　人手の問題や、閉めておくことへの不便さを考えると致し方ないのかもしれませんが、小学校の安全を守る対策は必要だと思います。
金銭的に難しい面もあるかと思いますが、安全への対策をお願いします。

2　タブレット使用に関する対応についての見直し

　タブレットで利用している学習アプリが使いにくく、タップしても反応しない、指や安価なタッチペンではうまく操作できないことがあります。
また、処理に時間がかかり学習意欲が削がれているといった声も挙がっています。
タブレットや利用している学習アプリの見直しをお願いします。
　また、子どもの負担軽減のために、タブレット利用に伴う持ち物の見直しも検討願います、高学年はタブレットを毎日持ち帰っていますが、同時に教科書も持ち帰っており、重いランドセルが児童の負担になっています。
タブレットを軽量なものに見直す、教科書は学校に置いていけるようにする、家庭の端末からも学習アプリなどにアクセスできるようにする、といった子供の持ち物が軽くなる改善をお願いします。

狛江第三小学校　要望事項

1　南部エリアの放課後クラブの円滑かつ早期の民営化

　「狛江市放課後クラブ民営化計画」では、支援員の安定的な配置による円滑な運営と質の確保、開所時間の延長、多様な事業メニューの提供等によるサービスの拡充とともに、待機児対策としての定員の弾力化に対応するため、運営体制を抜本的に見直し、公設公営で運営している「放課後クラブ」を公設民営による「小学生クラブ」に 段階的に移行する、としています。
　この計画に基づき、和泉エリアでは、令和７年度開設に合わせて和泉小学校 放課後クラブを民営化し、小学生クラブに移行。
　中央エリアでは、狛江第一小学校放課後クラブを令和７年度から民営化し、 小学生クラブに移行しています。

　一方で北部エリアと三小を含む南部エリアについては「段階的に民営化に移行することとしますが、 エリア内の児童館の指定管理者との協議や財政負担等を考慮して、移行時期を検討することとします」とされており、時期が明確になっていません。

放課後クラブから小学生クラブの転換は、保護者の要望の強い開所時間の延長等に応える対策と考えますので、円滑かつ早期の対応をお願いします。併せて子どもたちにサービスを提供する小学生クラブの職員についても、放課後クラブの民営化に伴いさらに負担とならないか心配です、職員の労働環境にもご配慮いただきますよう、お願いします。

2　校庭に防球ネットの設置

校庭の門がある方向には住宅が隣接しており、過去に児童が校庭の門側に蹴ったボールがフェンスを越え、近隣の方の車にぶつかったことから、学校から住宅の方向にボールを蹴らないようにと声かけをしている状況です。

三小は校庭が比較的広いにもかかわらず、周辺の環境により、遊びに制限をかけられていることを残念に思います。子供たちには勉強だけでなくこの校庭で思いきり遊び、健やかに成長して欲しいので、校庭の門側に高い防球ネットを設置するなどして、思い切り遊べる対策を講じていただくことを要望します。

狛江第五小学校　要望事項

1　外部職員のいる別室教室の継続

昨年から別室教室への外部からの職員を確保するための都からの予算が出ていますが、２年間限定のため今年度で終了することになっています。
次年度も別室登校の児童の笑顔を守り、登校渋りをなくすため狛江市で引き続きの予算確保をお願いします。

五小がモデルケースとなり、狛江の他の小中学校でも外部職員のいる別室教室ができ、狛江が不登校児の少ない街になることを心より願っておりますので、何卒よろしくお願いします。

狛江第六小学校　要望事項

1　六小学区の学童待機解消への切実なお願い

六小学区では、児童数に対して学童の受け入れ体制が著しく不足しており、待機児童の解消が喫緊の課題となっております。

現状、六小学区の受け入れ枠は 140 名にとどまり、三小学区の 200 名と比較して実に 60 名の差があります。これは地域の実情を反映したもので、実際の受け入れ数に近いです。

特に、低学年児童が安全に通える六小放課後クラブと駒井学童の増枠は急務です。「猪方みんなの家こどもクラブ」は距離の問題から実質的な選択肢とはなりにくく、頼れる施設が限られているのが現状です。

また、三小学区にある岩戸児童センターのような、大人数を受け入れられ、天候に左右されず安心して過ごせる施設が六小学区にも必要です。

つきましては、以下の施策を強く要望いたします。

1. 六小学区における新たな学童クラブの設置（児童センター機能を含む）

2. 六小放課後クラブおよび駒井学童の受け入れ枠の増加

六小学区の子どもたちが安心して放課後を過ごせるよう、早急な対応をお願いします。

2　1小、5小で発達サポーターが有償ボランティアとして配属されていますが、6小にも配属を希望します。

6小は狛江市内の他校の小学校に比べて全体的に1クラスの人数が多く、年々通級の児童が増えています。

見逃されてしまう子供同士のトラブルや、授業中教科書やノートのどこを見たら良いかわからない生徒への声かけなど、児童、教員共に過ごしやすい環境作りのサポートとして配属を希望します。

狛江市立和泉小学校　要望事項

1　水泳の授業について

全学年が天候に左右されることなく、安心して水泳の授業を受けられるよう、衛生面や授業内容の質・安全面においても、より適切な環境で実施できるよう、外部施設（イトマン）の活用を希望します。

2　冷房機器について

教室内の冷房機器につきまして、修繕または交換を希望します。昨年度は冷房を使用しても室温が30度を下回らない教室があり、熱中症のリスクが懸念されました。児童が安心して学習に取り組める環境整備のため、改善をお願いします。

狛江市立緑野小学校　要望事項

１　特別支援学級人数増加への対応

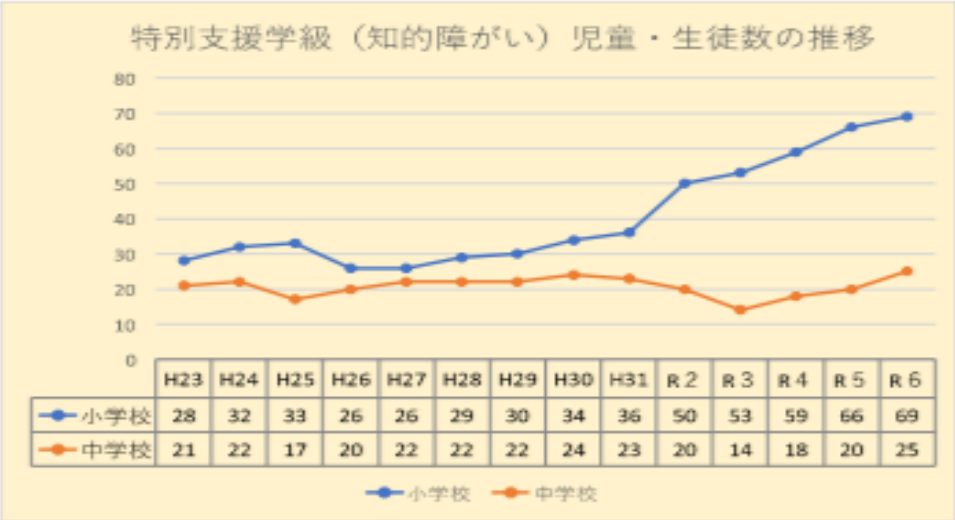
狛江市で知的障がい特別支援学級を設置している小学校は第一小学校と緑野小学校の２校ですが、緑野小学校の特別支援学級（えのき学級）でも近年在籍児童が増え、教室が相対的に手狭になっています。

その結果、スペースに余裕がないことから、感覚過敏のある児童が周囲の環境に影響されて集中しづらいといった事例も見受けられます。建物の構造上、対応が容易でないことは理解しておりますし、先生方が日々さまざまな工夫を凝らしていただいていることにも感謝しております。

これからも子どもたちが授業に集中して取り組めるよう、可能な範囲でのご配慮とご対応を引き続きお願い申し上げます。

	R3.5.1 現在	R4.5.1 現在	R5.5.1 現在	R6.5.1 現在	R7.5.1 現在
えのき学級 児童数	２７人	３３人	３７人	３６人	３６人

〔緑野小学校　知的障がい特別支援学級（えのき学級）児童数推移〕



狛江市における特別支援学級（知的障がい）児童・生徒数の推移
〔第4期　狛江市教育振興基本計画（令和7年3月）P9 より抜粋〕

狛江第一中学校　要望事項

1　部活動のための再登校について

下校時間が早い日は一度帰宅をし、部活動のために再登校をしていますが、自宅が遠方の生徒は帰宅をしても休む間もなく学校へ向かうため、負担になっています。夏季は特に熱中症の危険もあります。再登校ではなく、部活動までの時間は学校内で待機し、自習できるような環境を整備していただきたいという声がありました。

狛江第二中学校　要望事項

1　冷水機、スポットクーラー等熱中症対策設備の設置

昨今の異常な暑さで、生徒たちも疲弊しています。持参した水筒を飲み切ってしまうと、水を飲むことを我慢してしまう生徒も多く、大変危険なため、水筒に補充するための冷水機の設置を、短い休み時間の間に補充できるよう、各階への設置を希望します。

また、部活を体育館前の廊下等で行うことも多々あり、大変暑いためスポットクーラー等の設置をお願いします。

2　吹奏楽部の楽器について

計画的な継続した楽器購入、楽器整備の補助を希望します。
また、楽器のリースを活用し、古い楽器や不足している楽器の整備を希望します。
生徒、保護者の方々より切なる要望ですので、別途資料を添付します。

3　教室プロジェクタースクリーンの取り換え

授業で使用するプロジェクターのスクリーンが破れて、正しく画像が投影されていません。GIGA スクール構想に基づき、ICT 教育の一環で子どもたちは一人 1 台のタブレットを使用し授業を受けております。

先生方の授業でもプロジェクターを利用し、画像を共有する授業がありますが、スクリーンが破れている状態では授業にも支障があるため、破れているスクリーンの交換を要望します。

狛江第三中学校　要望事項

1　暑さ対策　（冷水機の導入、スポットクーラーの導入）

昨今の異常な暑さで、生徒たちが疲弊しています。
持参した水筒を飲み切ってしまうと、水道水しか飲めないため、水を飲むことを我慢してしまう生徒がいて危険です。水筒に補充するための冷水機の設置を希望します。休み時間も短い為、各階への設置を希望します。

また、部活を体育館前の廊下等で行うことも多々あり、エアコンが届かない為、スポットクーラー等の設置をお願いします。

狛江市立狛江第四中学校　要望事項

今年度の独自要望はなし。

吹奏楽部

狛江第二中学校

部員の子どもたちから、古い楽器や壊れている楽器を使用しているため改善していただけないかとの訴えがあり、部員の保護者が講師の先生・顧問の先生にお話しをうかがいました。大変厳しい環境下でご指導をいただいていることがわかりましたので以下に記します。

【現状】

・五カ年計画で初年度に購入した楽器は既に十年使用している。（※写真１バリトンサックス）

・未だ昭和に購入した楽器を保有しており、部員の人数によってはこれらの楽器を使用せざるを得ない。（※写真２テナーサックス）

・大型の楽器は使用できるものが一台しかないため、先輩から後輩に指導することができない。

【楽器について】

・中学生が使用することや、保管している楽器庫の環境などから劣化が早い。（講師の先生の指導の下、楽器を大切に扱い、お手入れは各楽器の種類毎に適したものを個人で購入して使用後は毎回行っています。）

・特に大型楽器は高額となるので個人購入は難しい。

【古い楽器の問題点】

・修理費用が、新しいものよりも高額になる。

・古いものを多く保有しているため、修理の費用が嵩む。

・修理をしても改善が期待できない。

・高額となるので完全な修理ができない。

【補足】

毎年、年度初めに部費と保護者会費を徴収しています。部費は、指導費・楽譜代・楽器運搬費・楽器修理費・備品消耗品費などに充てられます。また、楽器の種類によって異なりますが、お手入れセットやチューナー、マウスピース、リードなどは個人購入しています。保護者会費は、熱中症対策に伴うドリンク等の購入や部員の３年生が卒業する時の記念品購入などに充てられます。

《要望》

以上のことを考慮していただき、一度に多くの楽器を購入すると同じタイミングで劣化してしまうので、毎年１～２台の楽器を購入し、常に使用１０～１５年以内の楽器を使って部員の子どもたち全員が練習できるサイクルとなる楽器購入の補助をご検討ください。特に大型の楽器が足りません。（チューバ、バリトンサックス）

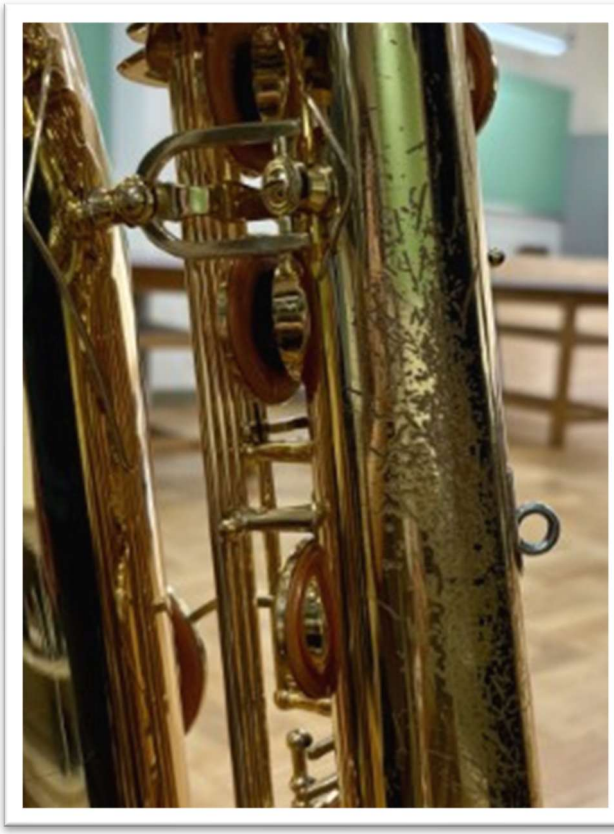
また、先に記しました通り大変厳しい環境下であるため、活動を維持できているのは講師の先生の使命感、責任感に頼るところが大きいように感じました。人材の流出を防ぐためにも、大きな力でサポートしていただくことを切に願います。

忙しい中学校生活の中で、部活動における体験は子どもたちにとってかけがえのないことのひとつです。子どもたちが頑張っている姿を是非間近でご覧ください。少しでも良い環境下で練習に励むことができるようお力添えを賜りますよう保護者一同願っております。

このような機会をいただき感謝申し上げます。

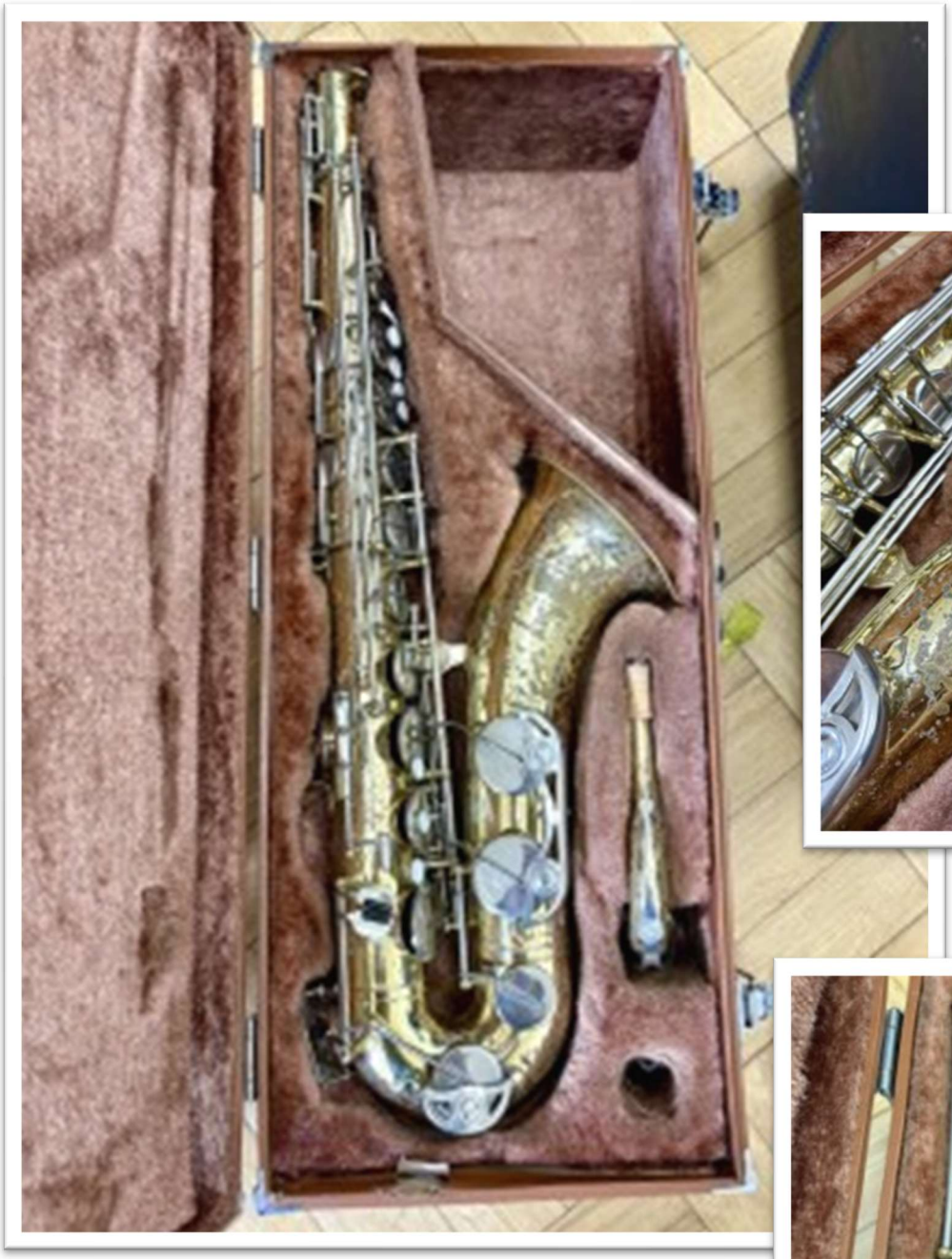
※写真１バリトンサックス

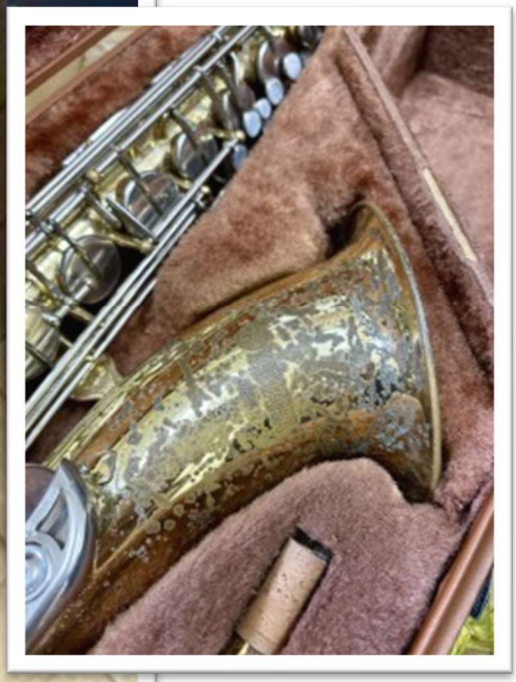
五カ年計画初年度に購入したものです。使用１０年が経過しており、傷や凹みが目立ちます。
高額であるため個人購入は難しいです。現在は１年生がこのバリトンサックスで練習しています。

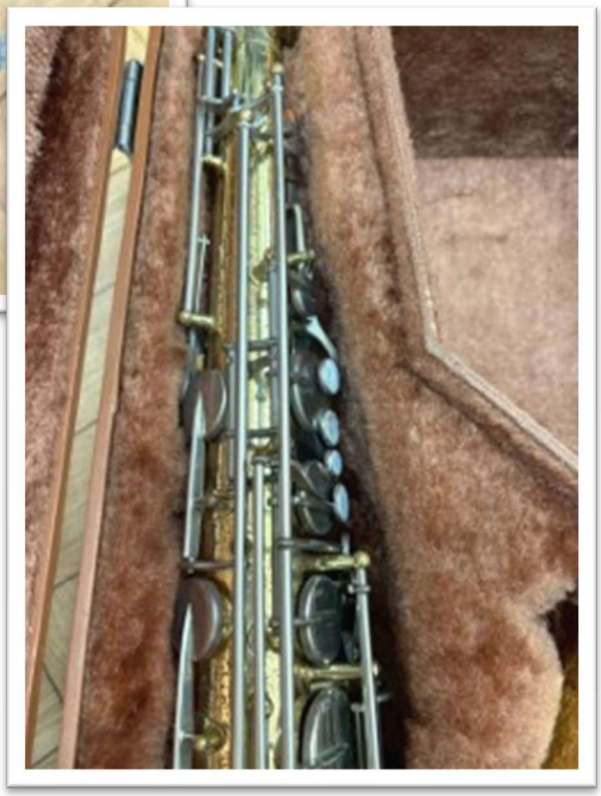


※写真２テナーサックス

昭和６０年に購入したものです。部員の人数によってはこの楽器を使わざるを得ません。
メンテナンスをしても改善は期待できず、費用も高額となります。



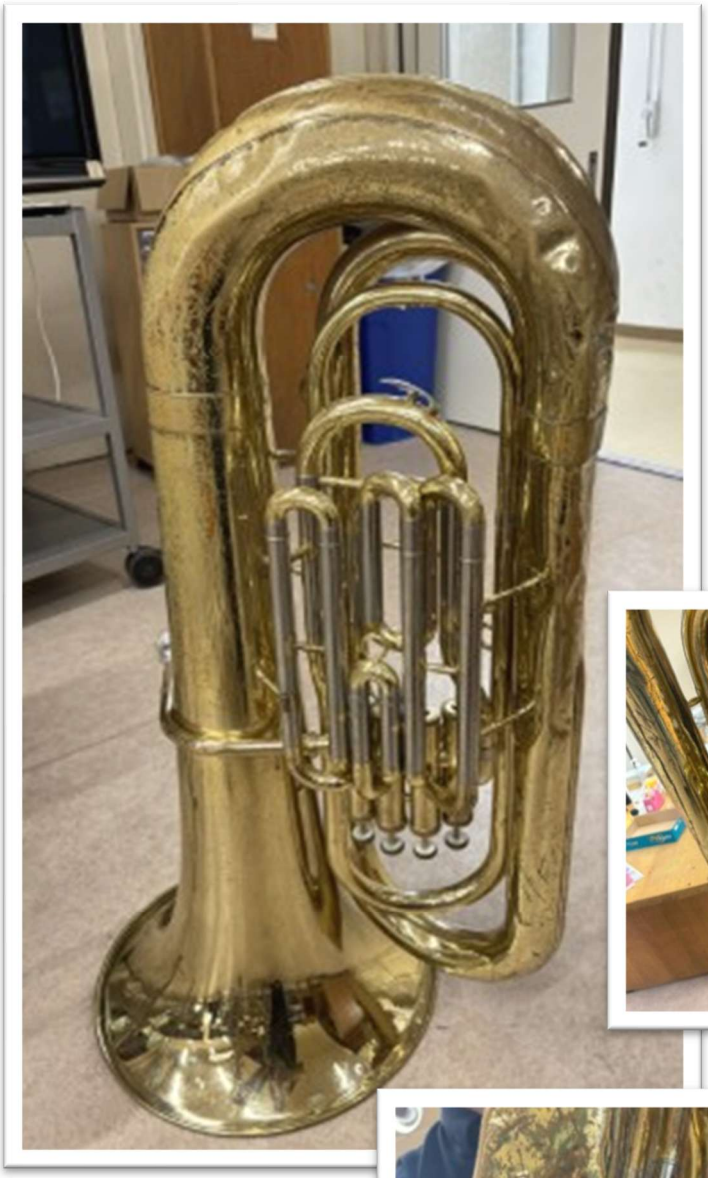


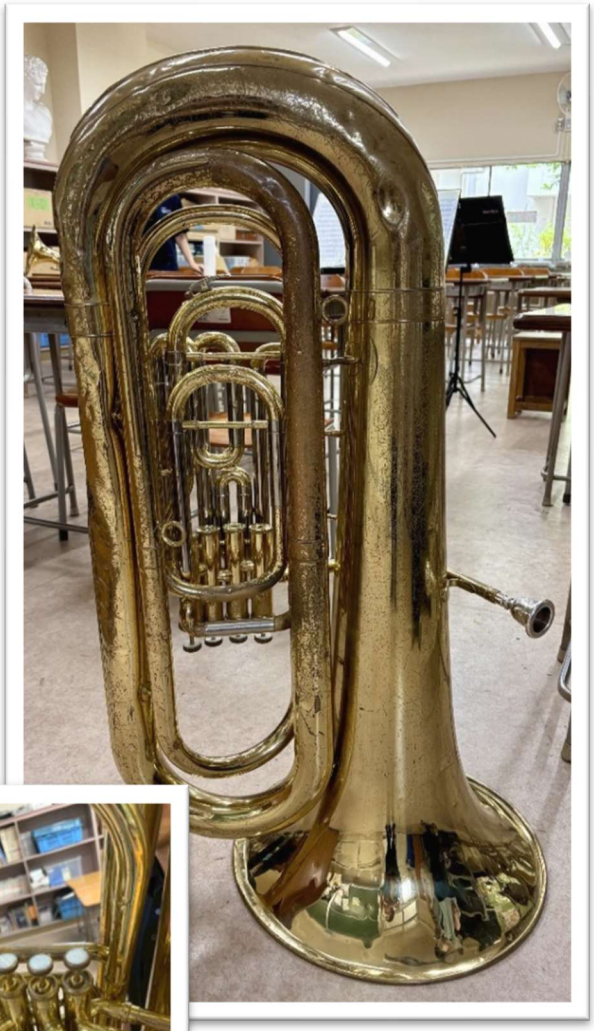


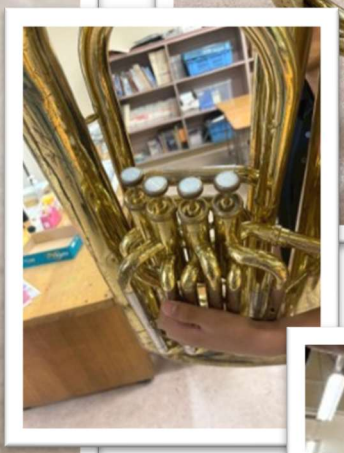
その他、傷や凹みが目立つ楽器の写真

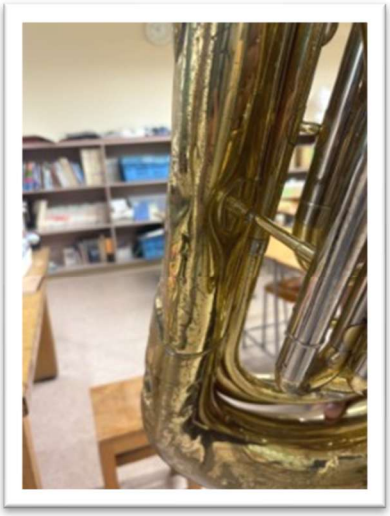
・チューバ

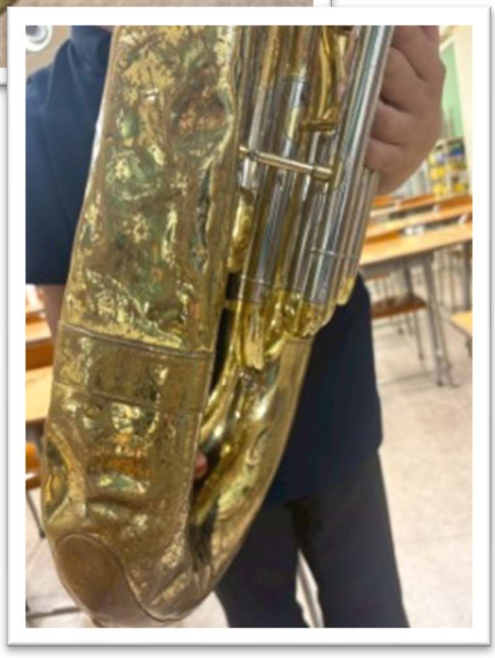
現在は１年生がこのチューバを使用して練習しています。
沢山凹みがあるため正しい音程をキープすることが難しいです。



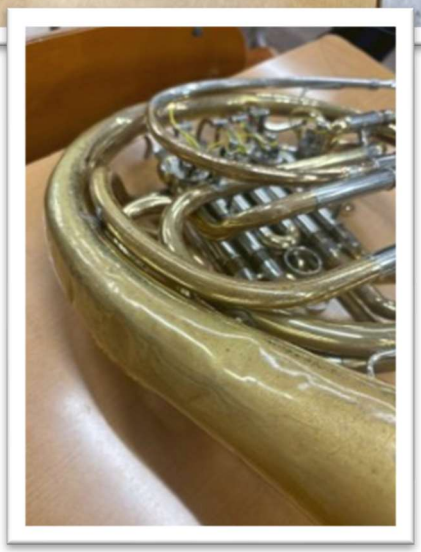


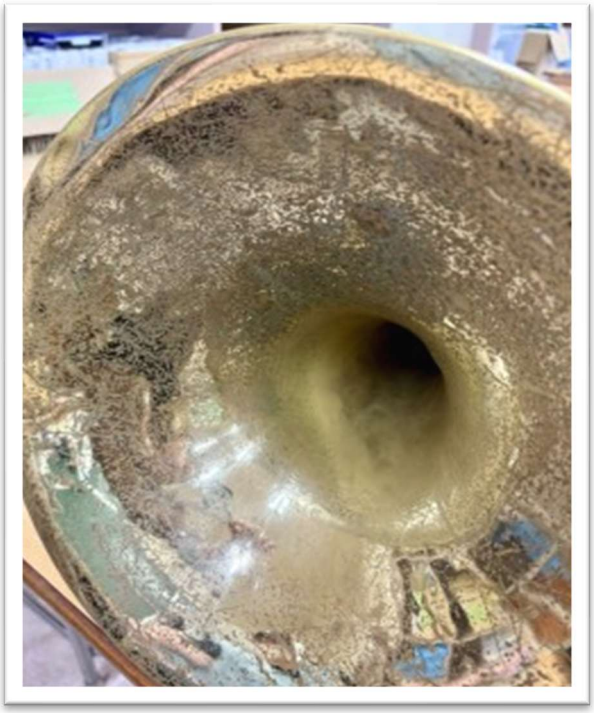






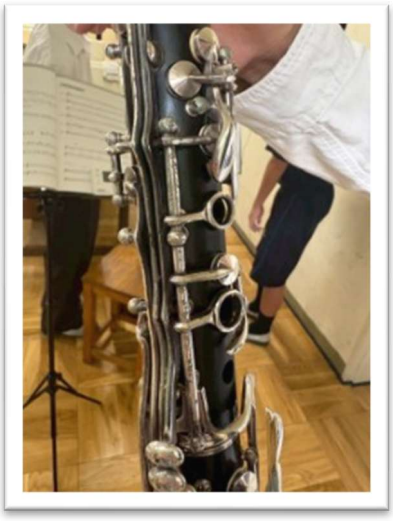
・ホルン





・トランペット

・クラリネット



・トロンボーン

これらの写真は楽器庫に保管してある、子どもたちが使用する楽器の一部です。写真では伝わらない臭いもあります。

顧問の先生、講師の先生方の温かいご指導の下、子どもたちは日々練習に励んでおります。
何卒ご検討賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。